

教育研究業績書

2017年05月29日

所属：看護学科

資格：助教（臨床）

氏名：上田 記子

研究分野	研究内容のキーワード
基礎看護学	看護業務、看護教育、クリティカルケア
学位	最終学歴
修士（看護学）	大阪大学大学院医学系研究科博士前期課程 修了 大阪大学大学院医学系研究科博士後期課程 在学中

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例		
2 作成した教科書、教材		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
4 その他		

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1 資格、免許		
1. 呼吸療法認定士	2010年1月	
2. 看護師免許	2006年3月	
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
4 その他		

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
1 著書				
2 学位論文				
1. 開胸術後患者の歩行支援台車使用下歩行の安全性・安楽性の検討	単	2014年3月	大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻	
3 学術論文				
その他				
1. 学会ゲストスピーカー				
2. 学会発表				
1. How about the Safety and Comfort for Ambulation of Post-thoracotomy Patients? A Story Of The Trolley For Patients	共	2015年9月	Japan-the Netherlands Symposium on Soft-Tribology	
2. 開胸術後患者の歩行支援台車使用下歩行の安全性・安楽性の検討	共	2014年10月	第2回看護理工学会学術集会	
3. 包帯装着時の圧力分布の変化	共	2013年9月	日本看護技術学会第12回学術集会	
4. 心臓血管外科術後の低圧持続吸引器使用下での歩行の安全性と安楽性の検討	共	2013年9月	第10回日本循環器看護学会学術集会	
5. 熟達者のアンブルカット動作の比較	共	2013年9月	生体医工学シンポジウム2013	
6. 一般病棟と外来化学療法室の看護業務における協働業務の実態と特徴	共	2013年7月	第14回日本医療情報学会看護学術大会	
7. The effect of the Bandage with Graduations to Keep the Ten	共	2013年7月	IEEE EMBC2013	

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
2. 学会発表				
sion				
8. Analysis of Upper Limb Trajectories in Ampoule Opening	共	2013年7月	IEEE EMBC2013	
9. Measurement of Force Exerted by a Postoperative Cardiovascular Surgery Patient Pushing a Trolley	共	2013年7月	IEEE EMBC2013	
10. Understanding the characteristics of collaboration work in the nursing activities: A time and motion study	共	2013年10月	the first international conference on serviceology	
11. モーションキャプチャーシステムを用いたアンブルカットの動作分析の試み	共	2012年9月	第20回看護人間工学部会研究発表会	
12. 心臓リハビリテーションにおける看護アプローチ	共	2012年9月	第9回日本循環器看護学会学術集会	
13. 先天性心疾患術後乳児の覚醒状態の変化に関する記録内容の現状調査	共	2010年7月	第46回日本小児循環器学会	
14. 心臓血管外科術後急性期における安全・安楽なベッド移動の手順化	共	2008年2月	第35回日本集中治療医学会学術集会	
3. 総説				
4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績				
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
6. 研究費の取得状況				
学会及び社会における活動等				
年月日	事項			